

UCB・MIT との分野横断型グローバル人材育成のための集中ワークショッププログラム

工学部長・工学系研究科長 北森 武彦（国際工学教育推進機構長）

趣旨：工学部・工学系研究科では、各学科・専攻から推薦された優秀な学生に対し、連携大学の学生とのディスカッション（英語）の場を提供する。トップクラスの大学に学ぶ同世代の学生同士の交流を通じて、国際的な環境の中で分野の壁にとらわれず、自由な発想や構想の芽が生まれることを期待したい。

訪問大学：カリフォルニア大学バークレー校（UCB）・マサチューセッツ工科大学（MIT）

内容：UCB・MIT において集中ワークショップを実施し、学生同士のディスカッションを行う。本プログラムは「大学の世界展開力強化事業」の一環として実施する。

日程：UCB 3月6日（火）日本発～3月11日（日）日本着 4泊6日（ホテル泊）

MIT 3月12日（月）日本発～3月17日（土）日本着 4泊6日（ホテル泊）

1日目：移動日

2日目：UCB、MIT 学生とのアカデミックな交流、キャンパスツアー

3日目：スタンフォード大学（UCB グループ）、ハーバード大学（MIT グループ）訪問

4日目：自由交流

5日目：帰国

対象者：各学科・専攻から推薦を受けた修士1年生あるいは学部4年生

UCB・MIT 各大学20名以下 計40名以下

費用：航空券・宿泊費を大学が負担する。

プログラム実施主体：国際工学教育推進機構 国際事業推進センター

担当者：古市、山崎 03-5841-8826 jp-class@t-adm.t.u-tokyo.ac.jp

1) カリフォルニア大学バークレー校 UCB (米国 カリフォルニア州)

カリフォルニア大学の本校であり、10校あるカリフォルニア大学の中で最も古い歴史を持つ。シリコンバレーの近くに位置し、IT系やコンピューターなどの工学分野に力を入れている。現在までに、70人のノーベル賞受賞者を輩出。



2) マサチューセッツ工科大学 MIT (米国 マサチューセッツ州)

同大学のメディアラボは情報技術産業関連の先端を走る研究所として名高く、アメリカの先端技術産業において、中核的な役割を果たしている。現在までに、ノーベル賞受賞者を77人輩出。



注) 内容は変更することがあります。